

えどはくカルチャー

EDO

粋に楽しく
えどケーション

TOKYO MUSEUM SEMINAR

 幕末明治
福井150年博
ニッポンの夜明けは福井から

江戸と東京を学ぶ

2018年5月9日(水)14:00~15:30

「西郷どんが敬慕した福井の俊秀」

福井が生んだ幕末の俊秀、橋本左内は、薩摩の西郷隆盛と出会い、将軍継嗣問題などを中心に議論し、そのすぐれた識見で西郷に敬慕されました。徳川慶喜の将軍擁立のために、西郷と橋本はそれぞれの主人の命を受け懐刀として活躍しました。

今回の講座では二人の出会いから別れまでと、左内の思想と識見について紹介します。



橋本左内
(福井市立郷土歴史博物館蔵)

会場： ふくい南青山291 多目的ホール
(東京都港区南青山5-4-41 グラッセリア青山内)

講師： 角鹿尚計(福井市立郷土歴史博物館長)

定員： 120名

受講料： 1,000円

申込締切： 平成30年4月20日(金)

※応募方法等詳細は下記HPをご覧ください。



お問い合わせ先 03-3626-9974 (代表)

〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1
江戸東京博物館 えどはくカルチャー係

<http://www.edo-tokyo-museum.or.jp/event/culture>